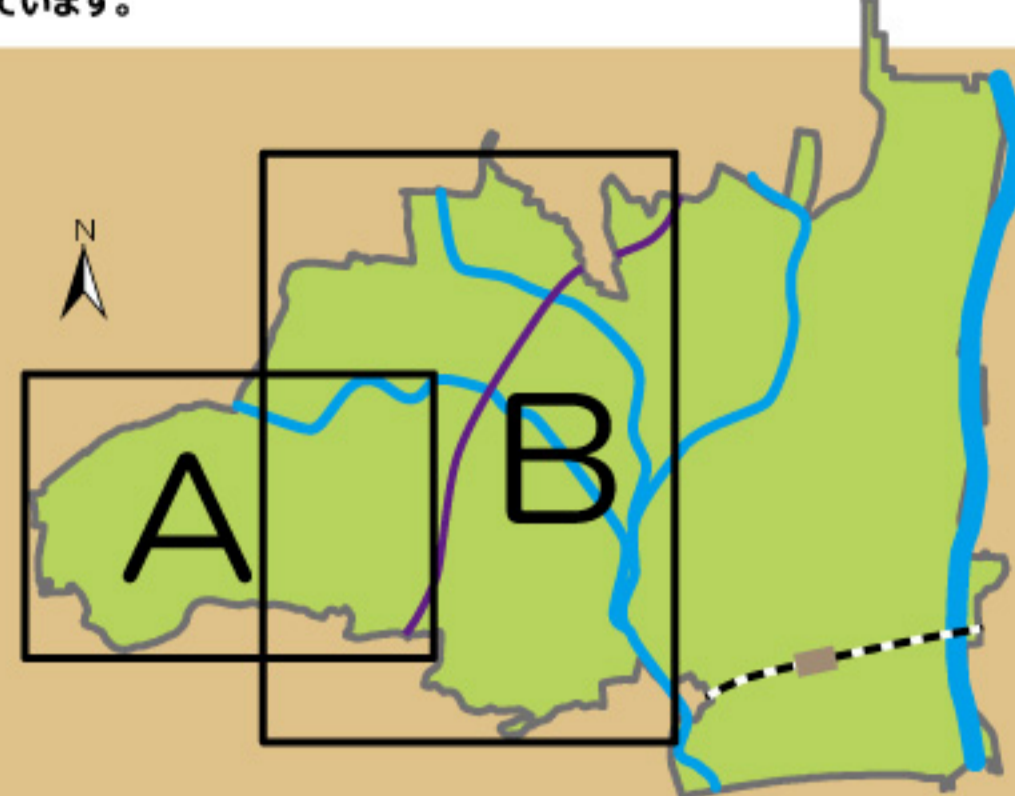


# 平塚市 土砂災害ハザードマップ

平塚市は神奈川県の中北部、相模平野の南部に位置し、約4kmの海岸線を持つ湘南の都市です。比較的平坦な地域が多いですが、北西部及び西部地域には丘陵があり、一部の地区には集中豪雨や地震によって土砂災害の危険性が考えられます。

このマップは、平塚市における北西部及び西部地域をA面・B面の2つに分けて構成しています。



平塚市防災危機管理部 災害対策課 TEL. 0463-23-1111 (代表)  
2015年3月発行

### 土砂災害とは

土砂災害とは、がけ崩れ・土石流・地すべりのことをいい、勾配の急な山や、がけ、渓流のある地域に発生します。

がけ崩れ	土石流	地すべり
雨や地震などの影響で地盤がゆるみ、突然斜面が崩れ落ちる現象（急傾斜地の崩壊）	山や川を構成する土砂が大崩れなどにより発生する大量の水と一緒に激しく押し流される現象	地下水などの影響により、斜面を構成する土塊が斜面下方に大きくすべりだす現象

※平塚市に地すべり危険箇所はありません

### 簡単な防災措置

土砂災害の危険から身を守るのはあなた自身です。家の周りを点検し、事前対策をしましょう。

- 風で地盤をゆるめ、雨水が浸入するようなら大木を切る
- 不安定な土塊をとり去る
- 崩れそうな箇所に土留めや擁壁を設置する
- ビニール等を敷き、雨水の浸透を防ぐ
- 水路の掃除をする
- 構造物の異常は修理補強をする
- 雨水をがけに流さないように排水施設を設置する

神奈川県砂防海岸課ホームページ「がけ崩れとは」を参考に作成

## 2 土砂災害警戒情報とは

土砂災害警戒情報とは、大雨警報発表後も雨が降り続き、土砂災害の発生の危険性が高まったときに、神奈川県と横浜地方気象台が共同で発表する防災情報です。土砂災害警戒情報が発表された時は「**いつ土砂災害が起きてもおかしくない**」という非常に危険な状態です。

この情報をもとに市は避難勧告を発令しますので、市から出る情報に注意してください。

### 土砂災害警戒情報が発表されたら

- 危険箇所（山やがけ、斜面等）からすぐに離れましょう。
- 市が発令する避難情報に注意しましょう。
- 周囲の様子をよく観察し、前兆現象を見逃さないようにしましょう。
- 特に、土砂災害警戒区域では早めの避難を心がけましょう。

### ほっとメールひらつか

地震や台風のと看など、市の警戒体制や避難に関する情報、警戒情報等を、あらかじめ登録した携帯電話やスマートフォン、自宅のパソコンなどへ電子メールでスピード配信します。

平塚市ホームページから簡単に登録できます。

---

### テレホンガイド

防災行政用無線の内容を確認したいときは

至急コール  
**0180-99-4956**  
**0463-22-4956**

※防災行政用無線の放送後 1 時間以内まで

### 目的

土砂災害は、地震や大雨によって発生し、全国各地で被害が報告されています。平成25年(2013年)10月には伊豆大島、平成26年(2014年)8月には広島市で大規模な土砂災害が発生しました。

土砂災害ハザードマップは、土砂災害の危険性があるがけや深流の位置を確認し、避難方法を検討していただき、一人一人が適切に避難していただくために作成したものです。

### マップの使い方

- 自宅を確認
- 避難場所を確認
- がけや深流、雨水による浸水が予想される区域を避けて避難経路を引く
- 避難時に携行し、実際の状況に合わせて避難経路・避難場所を考えるなど、最善案を考える際に活用する

### 雨水による浸水のメカニズム

本マップには、平塚市内水ハザードマップに基づいて、市全域に1時間50ミリの程度の大雨が降った際に浸水が予想される区域も掲載しています。

大雨による土砂災害の避難の際には、こうした内水による浸水区域も想定して、避難経路を検討してください。

なお、雨の降り方や河川水位・土地利用の変化などにより、実際と異なる場合があります。

◆内水に関してのお問い合わせ  
平塚市土木部 下水道整備課 TEL.0463-21-8787

## 1 土砂災害警戒区域とは

神奈川県が土砂災害防止法に基づき、土砂災害への注意が必要な区域として土砂災害警戒区域を指定しています。土砂災害警戒区域は、**傾斜地の形態に着目し一律に指定されるもの**です。区域に指定されることが**直接土砂災害の危険性を示している**ということではありません。

#### がけ崩れ

急傾斜地の下流、急傾斜地、急傾斜地の崖上

#### 土石流

土石流のおそれのある深流、急傾斜地、急傾斜地の崖上

<h4>土砂災害警戒区域</h4> <p>土砂災害のおそれがある区域（イエローゾーン）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>警戒避難体制の整備</li> <li>災害情報の伝達や避難が早くできるように警戒避難体制の整備が図られる（平塚市）</li> </ul>
<h4>土砂災害特別警戒区域</h4> <p>土砂災害警戒区域のうち、建築物に損傷が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域（レッドゾーン）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>建築物の構造規制</li> <li>建築物の構造が安全であるかどうか建築確認がされる（平塚市）</li> <li>特定の開発行為に対する許可制</li> <li>住宅地分譲や要配慮者利用施設等のための開発行為は、基準に従ったものに限り許可される（神奈川県）</li> </ul>
<h4>宅地建物取引における措置</h4> <p>警戒区域では、宅地建物取引業者は、当該宅地又は建物の売買等に当たり、警戒区域内である旨について重要事項説明を行うことが義務付けられています</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>建築物の移転</li> <li>著しい損傷が生じるおそれのある建築物の所有者に対し、移転等の勧告が図られる（神奈川県）</li> </ul>

◆区域の指定に関してのお問い合わせ  
神奈川県平塚土木事務所 河川砂防第二課 TEL.0463-22-2711

## 3 早めの避難を！

土砂災害は**予測が困難な災害**です。土砂災害警戒情報等が発表されていなくても、斜面の状況には常に注意を払い、普段と異なる状況に気がついた場合には、直ちに周りの人と安全な場所に避難してください。土砂災害の危険から身を守るのは、**実際に避難をするあなた自身**です。

市は、状況に応じて避難勧告等の避難情報を発令し、小中学校などの避難所を開設します。また、自宅に留まらざるを得ない場合は、がけから離れた部屋や、2階以上の部屋へ待避（垂直避難）しましょう。

### 前兆現象とは

土砂災害の発生前には、前兆現象がみられることがあります。急傾斜地やがけの深流付近にお住まいの方は、前兆現象などにより危険を感じたらただちに避難してください。その際は近隣への声かけをお願いします。安全を確保したあと、市に連絡して災害情報を提供してください。

がけ崩れの前兆現象	土石流の前兆現象
<ul style="list-style-type: none"> <li>がけから小石が落下</li> <li>湧水の濁り、停止、噴出</li> <li>がけに亀裂が発生</li> <li>地鳴り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>川の水の異常な濁り</li> <li>土石の音</li> <li>流木の発生</li> <li>土臭いにおい</li> <li>地鳴り</li> <li>川の水位の激減</li> </ul>

斜面は一瞬で崩れ落ちます。すみや 土砂の流れる方向に対して直角に、かに行けるだけ速く逃げましょう。少しでも高いところへ逃げましょう。

### ひらつか防災気象ウェブ

雨量・水位観測情報、天気予報、ライブカメラによる河川監視映像など、平塚市の気象情報を発信しています。

---

### ツイッター(Twitter)

平塚市 防災危機管理部ツイッター

https://twitter.com/HiratsukaBosai

---

### 平塚市・神奈川県ホームページ

災害・防災情報を随時掲載しています。

平塚市 防災危機管理部

### 避難情報

避難準備情報	避難勧告	避難指示
避難の準備を始めましょう。避難に時間がかかる方や避難所から遠い方は、避難を開始しましょう。	災害の危険性が高まっています。避難を開始してください。	危険性が非常に高い状況です。ただちに避難してください。

### 避難の流れ

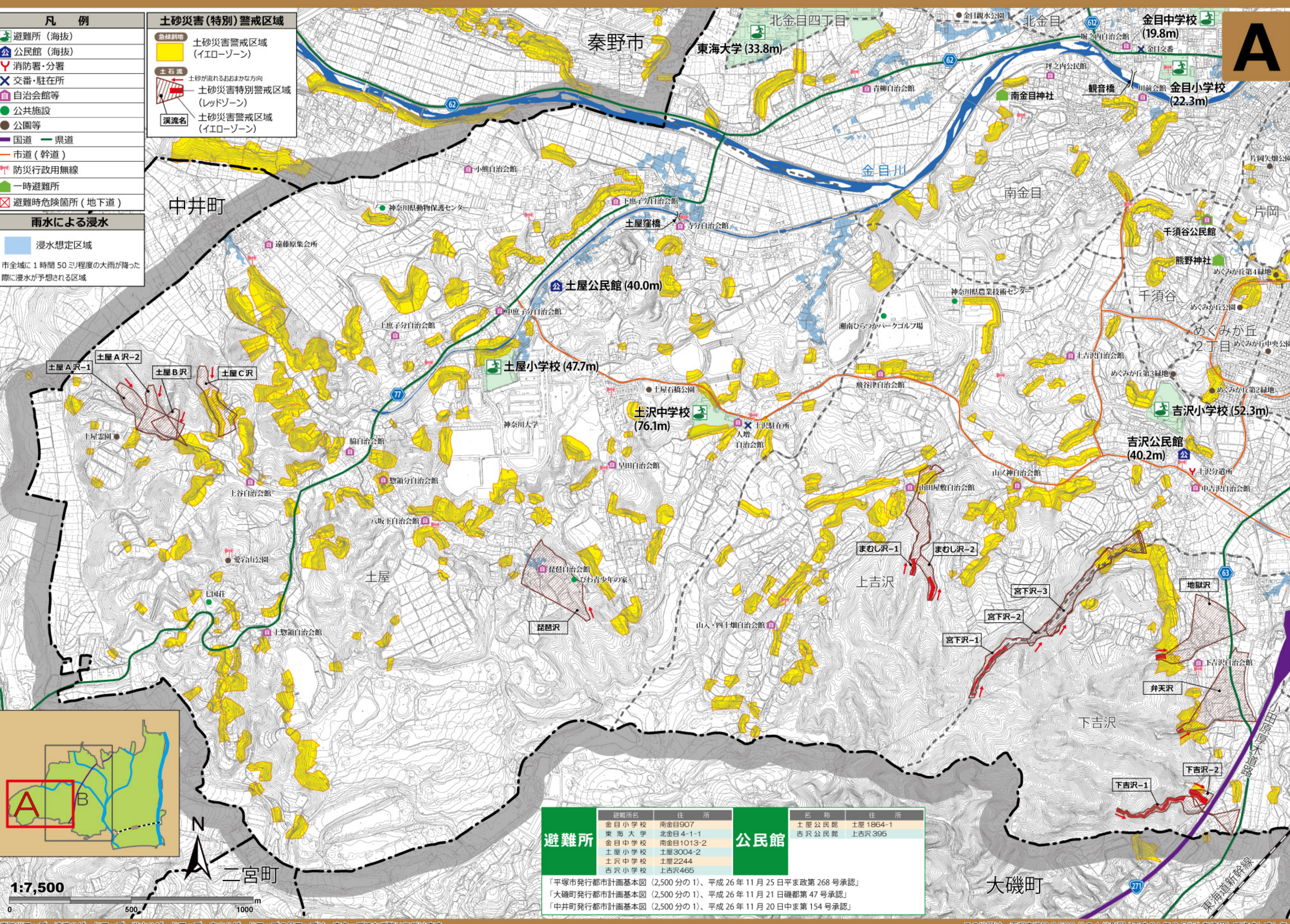
やや強い雨 → 各自の判断 → 自宅・職場など → 避難勧告等

- 自宅・職場で安全を確保
- 親族や知人宅など
- 自主避難を希望する場合は市役所へ連絡 TEL. 0463-23-1111 (代表)
- 親族や知人宅など
- 小中学校などの避難所

### 土砂災害から身を守るポイント(おさらいしよう)

- 土砂災害警戒区域等の確認
- 雨が降り出したら情報に注意する
- 早めの避難

最新の気象情報や避難情報入手し、危険を感じる時は自主的に避難をしましょう。



地形図ハザードマップ、建設ハザードマップ、洪水ハザードマップ、内水ハザードマップの各マップは、市ホームページでもご覧いただけます。この地図は、平塚市産尺2,500分の1地形図(平成21年3月版)を使用し作成しました。